

## 【全学共通教育センター・外国語教育科目】令和6年度 FD活動の「年間報告」

### 1. 学部独自の FD活動についての報告 (\*は必須項目)

#### (1) 公開授業・ワークショップ：なし

※公開授業と公開授業に関するワークショップが対象

##### ①公開授業：

- ・科目
- ・担当教員
- ・実施日時/場所
- ・\*参加人数 名（職員・学生が参加した場合は内訳を記載してください）

##### ②ワークショップ：なし

- ・実施日時/場所※公開授業と日時/場所が異なる場合のみ記載してください
- ・\*参加人数 名（職員・学生が参加した場合は内訳を記載してください）
- ・ワークショップでの意見交換内容

#### (2) その他研修会等

※(1)以外の学部 FDとして実施する研修会が対象（人権研修会を除く）

- ・テーマ 令和7年度に開始する新カリキュラム運営について
- ・概要
  - ・英語以外の外国語科目においては、各言語の「たのしく学ぶ〇〇語」担当者が、新カリキュラムの運営方針、教員間の連携方法、予想される課題等について意見交換を行う。
  - ・日本語科目においては、ポストコロナにあたって予想される非正規留学生の増加への対応について、担当者間で問題認識を共有し対策等を検討する。
- ・実施日
- ・\*参加人数 名（職員・学生が参加した場合は内訳を記載してください）

### 2. 総括（今年度の学部 FDを通して得られた気づきや見つかった課題等）

今年度の委員会で、来年度から新旧カリキュラムが並行して走ることを踏まえ、新旧カリキュラムの移行に伴う課題や科目運営について慎重な議論が行われた。

その間の議論で指摘されたこと、合意されたこと等が、研修会を通じて、非常勤講師を含む科目担当者間で共有された。

また、今年度の学習成果実感調査において高い評価を得ている教員の知見等を共有することもできた。

### 3. 次年度に向けての取り組み

2単位科目となる「〇〇語基礎」を実際にやってわかったことを、担当者、委員で共有し、新入生の言語学修に対するモチベーションの維持と学習成果の向上について、正しく確認、検証する。

※この内容は当該年度終了後、本学における FD活動の一環として、本学HPに掲載します。